

報道関係者各位

2026年7月27日
a2network株式会社

a2network株式会社、日本ホッケー協会へ通信サービスを提供
～試合映像・GPSデータの共有など、代表チームの競技環境向上を通信でサポート～

a2network株式会社(本社:東京都目黒区、代表取締役:門田朗人)は、公益社団法人日本ホッケー協会とオフィシャルサプライヤー契約を締結し、男女日本代表の海外遠征における通信環境のサポートを開始いたしました。

本契約に基づき、a2networkは海外遠征時の通信環境を支援するため、「スカイベリーWiFi®」および「ベリーeSIM®」を提供いたします。

日本ホッケー協会の海外遠征の通信をサポート



海外で戦う日本代表を
支える
通信パートナーに



a2network
Corporation






写真提供：公益社団法人日本ホッケー協会

支援内容	通信の利用シーン	主な活動予定(2026年)
スカイベリーWiFi® 	ベリーeSIM® 	 選手・スタッフ間の 連絡 情報共有  試合映像の アップデート ダウンロード  GPSデータの アップロード 分析
6月 ネーションズカップ (男子：南アフリカ / 女子：ニュージーランド) 8月 ワールドカップ (男女：オランダ・ベルギー) 9月～10月 アジア競技大会 (男女：日本) アジアチャンピオンズトロフィー (男女：アジア各国／日程・開催地は未定) 		

■ 日本代表の海外遠征を支える通信インフラ

日本ホッケー協会では、年間を通じて世界各国で開催される国際大会や強化遠征に参加しています。2026年はワールドカップ開催年でもあり、男女日本代表は例年以上となる年間5回の海外活動を予定しています。

遠征期間中は、

- ・試合映像のアップロード・ダウンロード
- ・GPSデータのアップロード、分析
- ・選手、スタッフ間での画像・動画共有
- ・チーム内での情報共有

など、多くの場面で通信環境が必要となります。

これまではホテルWiFiの通信速度が遅く映像共有に時間を要したり、GPS端末がホテルのWiFiへ接続できずデータ送信ができない、試合会場でWiFiが利用できないなど、通信環境が試合準備へ影響する場面もありました。

当社は海外でも利用できる通信サービスを提供することで、日本代表チームが競技に集中できる環境づくりを支援してまいります。

■ 日本ホッケー協会について

日本ホッケー協会は1924年に設立され、100年以上の歴史を持つ国内競技団体です。

1932年ロサンゼルスオリンピックでは銀メダルを獲得しており、日本の団体競技として初めてオリンピックメダルを獲得した競技としても知られています。

【日本ホッケー協会コメント】

国際大会では、試合と試合の間の限られた時間の中で、映像やGPSデータを活用した分析や、スタッフ・選手間での情報共有を迅速に行うことが、次の試合の結果を左右する重要な要素となります。

しかし、遠征先では通信環境が十分でないことも多く、映像データのアップロードやダウンロードに時間を要し、試合準備へ影響が出る場面もありました。

今回のご支援により、遠征先でも安定した通信環境を確保できることで、必要な情報をタイムリーに共有し、より効率的で質の高い試合準備につながることを期待しています。

通信環境の充実は、選手・スタッフが競技に集中できる環境づくりにつながるだけでなく、日本代表の競技力向上や国際舞台でのさらなる活躍を支える大きな力になると考えています。

■ a2network株式会社 代表取締役 門田朗人 コメント

このたび、日本ホッケー協会様の海外活動に対し、通信面からご支援させていただく機会をいただきましたことを、心より光栄に存じます。

世界の強豪国に挑戦する女子代表「さくらJAPAN」、男子代表「サムライJAPAN」の戦いは、ピッチ上のプレーだけにとどまりません。対戦相手の分析や戦術の立案など、ピッチの外でも高度な情報戦が絶え間なく行われています。

そうした「見えない戦い」には、場所を問わず安定してネットワークへ接続できる通信環境が不可欠です。a2networkは、日本国内外をボーダーレスにつなぐモバイルWiFiサービス「スカイベリー」を通じて、日本代表チームの挑戦を通信の側面から支えてまいります。

当社は「通信の世界をボーダーレスに」という理念のもと、今後もスポーツ界で活躍するアスリートや競技団体をはじめ、文化・芸術などグローバルに活動される皆さまを通信サービスによって支え、国際間の交流の活性化に貢献してまいります。

■ a2networkについて

a2network株式会社は、ビジネスを通して社会に貢献したいという想いを込めた当社の信条に基づき、MVNO(仮想移動体通信)事業者として、人々の生活に不可欠な通信サービスを提供しています。

日本も世界もボーダーレスで利用できるモバイルWiFi「スカイベリー®」や、「ベリーeSIM®」、1つのキャリアに依存せず途切れない通信を提供する通信冗長化ソリューション「スカイベリーpro®」のサービスを展開しています。規模を追い求めないでユニークさを競うことで、生活インフラである通信に携わるMVNO事業者として、サービスを提供し続けています。

【a2network株式会社、会社概要】

■ 会社名 : a2network株式会社

■ 代表者 : 門田 朗人

■ 設 立 :2005年11月9日

■ 所在地 : 153-0064 東京都目黒区下目黒1丁目8-1 アルコタワー7階

■ URL :<https://www.a2network.jp/>

■ 事業内容 : 仮想移動体通信事業 (MVNO)

仮想移動体通信事業者支援事業 (MVNE)

＜本件に関する報道関係者の問い合わせ先＞

a2network株式会社 広報・マーケティング部

Tel: 03-6417-0788 Email: contact@a2network.jp